♪ 大府市立東山小学校　学校だより ♬

けやけき木

令和2年3月23日　第17号

２月２８日（金）　臨時休校決定

新型コロナウイルス感染症の蔓延に対する対策として、国から全国における小中学校の臨時休校についての要請が発表されたことを受け、大府市においても、３月２日（月）から臨時休校を実施しすることが決まりました。期間は３月２４日の３学期いっぱいまで。なので、突然、２８日が本年度の最後の日となってしまいました。

２月２８日（金）　臨時全校集会

２８日現在、卒業式の実施については未定でしたが、修了式は実施しないことと、この日が全校児童がそろう最後の日となることが決まりました。そこで、４時間目に臨時の全校集会を開きました。集会では校長から、臨時休校となった理由や休校中の過ごし方などについて話をし、その後、本年度健康賞を受賞した４、５、６年生（下表）の表彰や他の表彰伝達をした後、６年生の見送りをしました。「６年生を送る会」のために準備をしていた５年生が進行する中、在校生の間を通って退場してもらい、十分ではありませんでしたが、６年生とのお別れをしました。

学年	令和元年度「健康賞」受賞者	
4年	1組　○○　○○	2組　○○　○○
5年	1組　○○　○○	2組　○○　○○
6年	1組　○○　○○	2組　○○　○○

３月１９日(木) 令和元年度 第３１回 卒業式

臨時休校の措置がとられてから、市と校長会で検討を重ね、３月６日に卒業式についての案内を配信しました。卒業生と教職員のみ、全員マスク着用で卒業式を実施することが決まりました。そこから卒業式の内容や実施方法、会場準備等、すべてを一から計画し直し、前代未聞の、これまで誰も経験したことのない卒業式の開催に向け、

準備をしました。何より、全く練習ができない卒業生が、当日困ることがないように、教職員がみんなで知恵を出し合って配慮しました。６年生が式中の動きを予習するための教材を作成し、ホームページにアップもしましたし、会場作りや校内の環境整備には、自主登校教室で学校に来ていた在校生にも手伝ってもらいました。

結果として、一人一人に卒業証書を授与すること、６年生を送る会で卒業生に見てもらうために５年生が作ったスライドを上映すること、ずっと練習してくれていた卒業生のピアノ伴奏による「未来への賛歌」と「はばたこう明日へ」の合唱、そして、式の様子を別会場で保護者の皆様に画面を通して見ていただくこと、ができました。

卒業生が別々の学校に進学する前に、もう一度集まり、あらためてお別れする機会ができたことを本当にうれしく思います。今は残念に思う卒業式かもしれませんが、きっと何年か後には、忘れることのできない思い出となり、東山小学校第３１回卒業生の絆を強く結びつけてくれることでしょう。そうなることを願っています。

東山 大陸
H・TAIRIKU

教頭
新保（しんぼ） 勝久（かつひさ）

新年度を迎えるに当たり、校長には大きな悩みがある。４月が近づくにつれ、日に日に大きくなる不安。それは３月末をもって新保先生が定年退職してしまうからだ。今時の表現をするなら「新保ロス」なのだ。

リーダーがリーダーシップを発揮するためには、よきフォロワーが必要だ。彼がいたからこそ私は「東山小学校長」ができていた。自分の考えをしっかりともちつつ、校長の意をくみ、他の職員に対してどう行動すべきか具体的に示してくれる人だ。彼が校長不在時に、自ら判断することがあったとしたら、その判断は、校長である私の判断だと言うことができる。そんな信頼できる人が新保先生なのだ。

彼は、五体不満足である。生まれながらにして右手に５本の指がない。この手のせいで、子供の頃はずいぶんいじめられたそうだ。それでも彼は前を向き、右手をハンデとせず、野球に打ち込んできた。小学生の時新保先生に担任をしてもらった職員が言う、「先生の前で『できない』って言えなかった。あの手なのに、何でもやってしまうから。」と。辛いことも乗り越えたからこその厳しさと優しさをもった魅力のある先生が退職してしまう。

ココン東西

「１００日後に死ぬワニ」という４コマ漫画を読んだ。この漫画を知ったのは、ワニの人生が、残り一週間程になった頃だ▼毎日ウェブ上にＵＰされる漫画の下には「死ぬまで〇日」とある。いつ主人公が死ぬのか分かって読むと、ワニの何気ない日常がいとおしく見え、ワニの些細な喜びが、とてつもなく幸せなことのように思えた▼日常をそう思えたのは、ワニが何日後かに死ぬという「神様の目」で見たからだ。何日後に死ぬかは分からないけれど、確実にヒトは死ぬことが分かっている。分かっているくせにワニを見る目で私自身の生活を見ることができない。新型コロナウイルスによる感染症で亡くなるヒトがいるのに、それでもなお自分事として感じられないでもいる▼卒業式で「幸せは気づきだ」と話した私自身、気づけているのか？漫画を読み、いきものがかりの「生きる」を聴きながら考えた。

「学校だより」のカラー版は、本校ホームページでご覧いただけます。